



ARLISS 2025

A Rocket Launch for International Student Satellites

活動報告



ABOUT

ARLISS とは



CanSatの国際的な実証実験イベント

毎年9月、米国ネバダ州ブラックロック砂漠で開催。
UNISECと米国のアマチュアロケット団体 AERO-PAC が共同運営しています。



参加学生は半年～1年かけて CanSat を開発

参加学生は模擬人工衛星 (CanSat) を製作し、現地で実証実験。
実際の宇宙開発の工程を実践的に経験します。



カムバック・コンペティション等の競技形式

ロケットから放出されたCanSatを自律的にゴールへ誘導。
センサや画像処理を活用した精度の高い誘導技術が競われます。

ABOUT

CanSat とは

Can（缶）サイズの模擬人工衛星 – ミッション定義から製作・運用まで学生が担う

CanSatは、缶サイズの模擬人工衛星を学生が開発し、ロケットで打ち上げた後、自律制御・通信などのミッションに挑戦する

実践型宇宙工学プロジェクト



学生が開発したCanSat

システムエンジニアリングの実践

- 1 ミッション定義 目標を決める
- 2 概念設計 機体構成・要求事項を定める
- 3 詳細設計 機体・電装・ソフトを具体化する
- 4 EM 製作 試作機を製作・検証する
- 5 FM 製作 本番機を完成させる

全国から学生が参加しています

毎年ARLISSには、日本から多くの学生が参加しています。
そしてARLISSを経験した学生は技術力だけでなく、
プロジェクトマネジメントやシステム工学の知識も身についています。

日本以外からも複数の国から
学生が参加しています

- ・ アメリカ
- ・ ペルー
- ・ 韓国
- ・ コスタリカ
- ・ . . .



※過去5年間の参加大学

1999 → 2026 →

25年以上続いてきた学生の挑戦を、次の25年へ。

ARLISSは1999年の開催以来、四半世紀にわたり、多くの学生がこの砂漠で挑戦してきました。これまで積み重ねてきた経験と挑戦の場を、次の世代へつないでいきます。



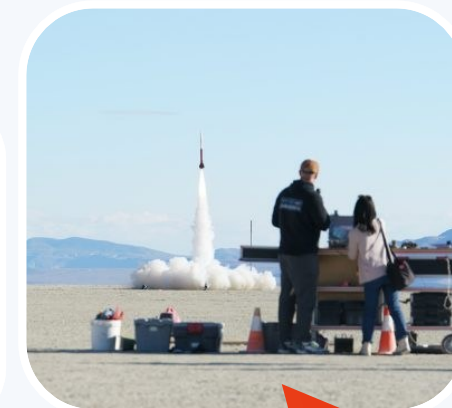
1999
第1回ARLISS開催



2008
初の0mゴール達成



2025
ゴールが新しくなりました



2026 次の世代へ

2020



2020 - 2021
国内代替大会ACTSを開催



2026～
そして、次の25年へ

2015



2010



2005

1999

ARLISS 2025のゴール

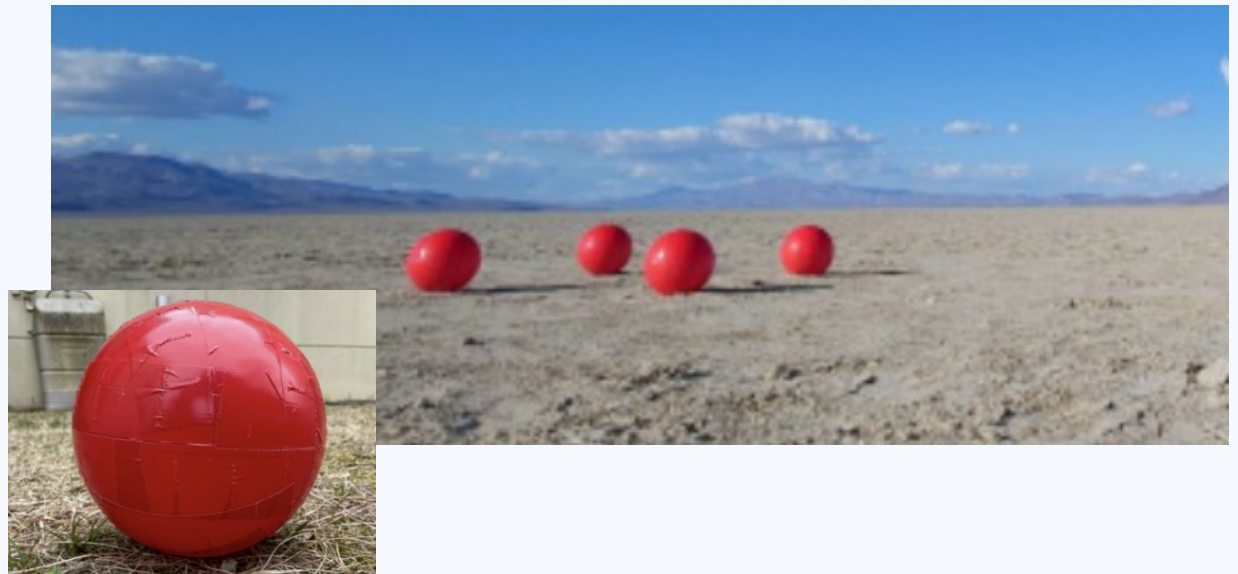
ARLISS 2025では、パイロンのゴール「Legacy Goal」に加えて新型のゴール「New Goal」を設計・導入した。

Legacy Goal



- ゴールの情報は写真のみの仕様が不安定
- 本大会・他大会で長年採用されてきている

New Goal



- ゴールの仕様は書類で配布され、各団体は試験用にゴールを自作可能
- 今までにないオリジナルなゴールで、よりチャレンジング

ARLISS 2025結果

Overall Winner : **DOMAKU 東京科学大学**

Accuracy Award

New Goal : **Noah's Ark 東京情報大学**

Legacy Goal : **SuperNOVA (一般枠)**

Best Mission Award

1位 : **DOMAKU 東京科学大学**

2位 : **TDU_TeamDauntlessUncharted 東京電機大学**

3位 : **SARD 室蘭工業大学**

Technical System Award

1位 : **Multi TMU 東京都立大学 (同率)**

1位 : **DOMAKU 東京科学大学 (同率)**

3位 : **TDU_TeamDauntlessUncharted 東京電機大学**

UNISEC Award

TMU BEACON 東京都立大学



ARLISS 2025のクラウドファンディング

ARLISS 2025では、クラウドファンディングを行い、**102名**の支援者から**2,525,000円**のご支援をいただいた。

#海外 #北米・中米 #チャレンジ #子ども・教育 #ガジェット #テクノロジー #学生のチャレンジ #大学 #イベント #研究

【2025年度】 学生の挑戦を支え、宇宙開発への第一歩を！！

UNISEC 認定NPO UNISEC



ご協力ありがとうございます！

あなたのシェアで**574人**がプロジェクトを訪れました。

支援総額

2,525,000円 目標金額 2,500,000円

支援者 募集終了日

102人 **2025年8月21日**

終了報告を読む

♡ 13

<https://readyfor.jp/projects/...>

コピー

ARLISS 2025 協賛企業

ARLISS 2025では、以下の企業様から協賛をいただきました。



IMV CORPORATION

IMV株式会社

ZUKEN

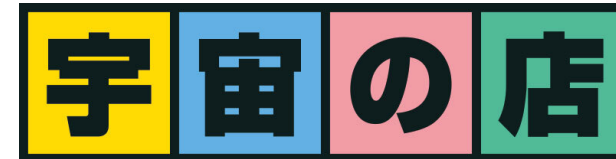
The Partner For Success

株式会社図研

Deloitte.

デロイト トーマツ

デロイト トーマツサイバー合同会社



宇宙の店

今年度も協賛プランをご用意しております

プラン(20 / 10 / 5 / 3万円・年額)や税制優遇の詳細は、お気軽にご相談ください。

お手続きの流れ



お問い合わせ



公式Webサイト

<https://www.arliss.unisec.jp/>



窓口

arliss.management@gmail.com



SNS

X / Instagram で発信中

ARLISS 2026 へのご協賛を、心よりお待ちしております。

協賛プランのラインナップ

4つのプランをご用意。ご支援額に応じて10種類の特典から提供します。

特典 / プラン	プラチナ 20万円 / 年	ゴールド 10万円 / 年	シルバー 5万円 / 年	ブロンズ 3万円 / 年
特典の数	10種	8種	5種	3種
① ARLISS EXPOでの発表機会	○	—	—	—
② 企業名アワード	○	—	—	—
③ 参加団体 Discord に招待	○	○	—	—
④ 運営ポロシャツに企業ロゴ	○	○	—	—
⑤ ARLISS EXPO へのブース出展	○	○	—	—
⑥ 作成動画に企業ロゴ	○	○	○	—
⑦ ARLISS会場に企業ロゴバナー	○	○	○	—
⑧ インタビューパネルに企業ロゴ	○	○	○	○
⑨ 参加者配布資料に企業ロゴ	○	○	○	○
⑩ Web ページに企業ロゴ	○	○	○	○

ARLISS 2026 クラウドファンディング

円安・インフレにより、大会運営費や参加学生の渡航費・滞在費が上昇しており、学生の金銭的負担が大きくなっている

円安・燃料費の高騰で学生の負担が急増



渡航費・滞在費が過去にないほど高騰しています。

ARLISS 2026 クラウドファンディング

参加学生の金銭的負担を少しでも低減するため、目標金額250万円と設定し、クラウドファンディングを実施中
本年度も宇宙を志す学生の応援をお願いします。

目標金額 **250万円**

本プロジェクトでの支援金は、
現地開催費、物品・備品調達費、
本年度の日本から参加する学生団体への
参加費補填として
大切に活用させていただきます。



ARLISS 2026 クラウドファンディング

素敵な限定オリジナルグッズの返礼品もご用意しております。

ARLISS 愛に溢れた返礼品もご用意しています！

“0m” Tシャツ
カムバックコンペの
目標「0m ゴール」
裏デザイン

表デザイン詳細

表デザイン

ブラックコーヒーを注ぐと宇宙が現れる！
ブラックロックボトル



🔍 「ARLISS 2026 クラファン」で検索

次の25年も、学生がこの砂漠に立てるように。